

事業費(H30): 104,202千円  
 (うち国費: 83,361千円)  
 事業期間 : 平成27年度～33年度

事業概要

所管: 文化観光スポーツ部文化振興課(博物館・美術館)

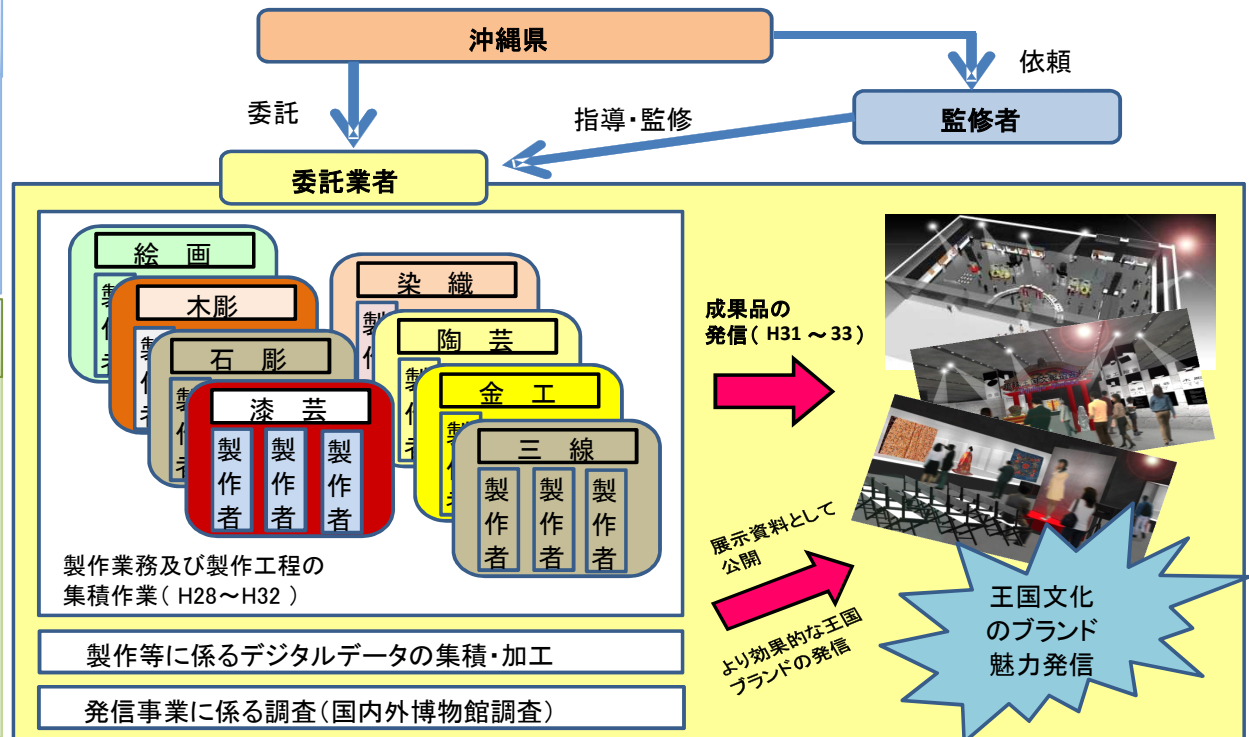
戦後70年余を経て、戦災により失われた相伝の8分野のティーワジャ(手わざ)など王国時代の精緻で至高の技の世界を現代に蘇らせ、世界に誇る沖縄の手わざの力をモノを通して国内外へ発信し、琉球王国文化をブランドとした文化観光拠点として沖縄をアピールする。

事業効果

国内で唯一の王国文化をもっていた沖縄の高度な手わざの再興による成果品を通して、内外で展示公開を行い、王国文化をブランドとした文化観光拠点としての沖縄をアピールする。

製作体制

委託業者の請負のもと、8分野(絵画、木彫、石彫、漆芸、染織、陶芸、金工、三線製作に係る現代の最高水準の技を体現できる工芸関係者約60人の力を結集して行う。



H30年度完成予定資料

- ・絵画 孔子四聖図
  - ・木彫 聖観音像
  - ・石彫 玉陵勾欄羽目
  - ・漆芸 朱漆沈金大御供飯
  - ・染織 織物、紅型衣裳
  - ・陶芸 赤絵碗、緑釉燭台、鬼瓦等
  - ・金工 千代金丸(宝刀)、御玉貫等
  - ・三線 開鐘三線他
- 18件完成予定